

令和4年度 麻華こども園 自己評価

1. 保護者アンケートからも、概ね園の保育内容や運営についてはご理解をいただけていることがとても嬉しく思います。特に、コロナ禍で窮屈な保育をして不安だったことは子どもだけでなく保護者の方も職員も同じでしたが、一度も園への要望や苦情がなく評価していただけたことはとても嬉しく、皆さんで乗り越えることができ感謝の気持ちでいっぱいです。
今後も、保護者、職員も同じ気持ちで保育目標に向かい、『保育の質の向上』に取り組んでいきたいと感じています。
2. ICT化が進み、保護者に『コドモン』アプリを導入しました。乳児の連絡帳、幼児の毎日の連絡、登園降園管理等、ICTを活用したことで、事務処理が簡素化できましたが、保育記録などはスムーズにいかないといった課題が残っています。
保護者にとっても、これまでのやり方に慣れている方もいるので、全てが移行できない状況が続いています。あと数年は移行期として様子を見ながら進めていきたいと思っています。
3. 昨年度より、ご家庭でも絵本の読み聞かせをしてほしいと考え、月間絵本を配布しています。しかしながら、ご家庭での活用率が低くとても残念に感じています。読み聞かせの大切さを保護者に響く形で発信していきたいと思っています。
4. コロナ禍でできなかった園内行事の見直しを行いたいと考え、保護者からご意見をいただきました。保護者の方が子どもの成長を感じる場として、保護者参加の行事の在り方を検討したいと思っています。
5. 職員から午後の時間を活用して話し合いの時間を確保したい要望がありました。無駄な事務処理を精選して、子どものことを語り合える場の確保に取り組みたいと思います。また、職員の休息の場やチーム作りの場としても貴重な時間ととらえ確保していきたいと考えています。